

愛知県埋蔵文化財調査センターの出前講座を行いました。

12月16日（土）、一貫5年生を対象に実施した土曜講座で、愛知県埋蔵文化財調査センターの方にお越しいただきました。

講演は学校周辺の地理や遺跡の紹介から始まり、実際に出土された土器に触れながら歴史を学びました。お持ちいただいた土器の中には博物館に貸し出されることもある貴重な資料も含まれており、生徒たちは驚きながらも土器の重さや形、模様を手にとってしっかりと確かめていました。

また、土器の拓本にも挑戦しました。遺跡から出土した土器を使い、墨で文様を写しとります。さらに、その拓本を使って葉作りも行いました。慣れない作業で苦戦しながらも、最後は全員オリジナルの葉を完成させていました。

学校周辺の地理や歴史の紹介をされています



出土した土器の感触を確かめています



拓本を使って葉の作成をしています

